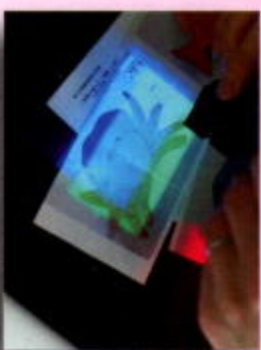


『Dोटオねっと』はこんなことをしています！

(1) 「たちちよう先生の実験教室」を開いています。

① 「授業ですぐに使える」ネタを大公開

すぐに使える授業のネタを大公開！小・中学校の年間指導計画よりも少し早くとりあげることで理科の授業が苦手な先生でも「これならだいたいしようぶ！」。【Dोटオねっと】は先生方を全力でサポートします。



第19回より
「日光と光合成」協力：JAXA
「植物はなぜ緑色なのか？」…素朴な疑問を一発解決！
「蝟（タコ）はなぜ赤い？」…赤・青・緑のライトを当てて見ました。
教科書だけではわからない…そんな疑問にもお答えします！

② 「安全な実験」実験のポイントやコツを大公開

実験のポイントやコツ以外に準備・片付けなど、現場で即役に立つノウハウを交流します。ときには、わざと失敗・事故を演出し、緊急時の対応を体験します。【Dोटオねっと】は安全な実験・観察を提案します。



第18回より
安全な実験 「これで理科は大丈夫！」
～こんな時あなたならどうする・・・？ 火編～
火のついたアルコールランプが倒れたとき、あなたはどうしますか？
頭で考えるより、まずは経験…ということで、実践してみました！

③ 「かんたんおもしろ『ものづくり』」を大公開

楽しいものづくりから新しい発想が生まれる。ときに、世紀の大発明はこうして誕生したのかもしれない。子どもたちの想像力をふくらませる楽しい実験。【Dोटオねっと】ものづくりから理科教育を支援します。



第4回より
ものづくりの紹介「ゴム鉄砲をつくろう」
身近な素材の割り箸。その割り箸を使ってゴム鉄砲を作りました。
ハヤルのは子どもではなく大人！？自身が「楽しさ」を体験することによって子どもも楽しさを知る。そんなものづくりを大公開！

(2) 新しい教材の開発を行っています。

「○○分野は苦手な先生で教えるのが難しい」そんなときにたのしく、わかりやすく、かんたんに学べる教材があれば…。教育現場ですぐに使える新しい教材を開発し、無料で貸し出しを行っています。

(3) 学校現場の理科教育支援を行っています。

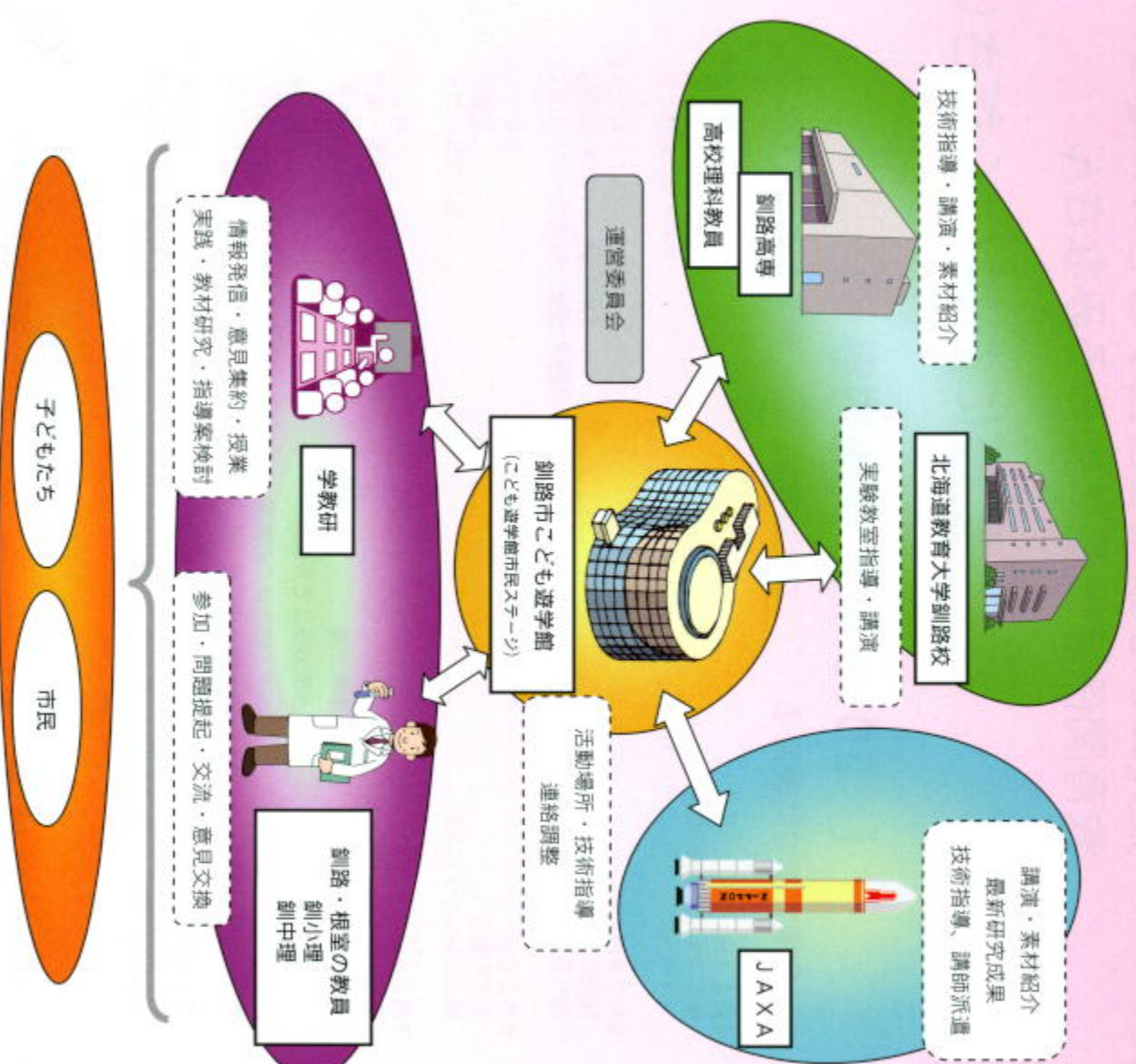
「相談相手もいなくて指導に困っている」「理科が専科の教員が配置されていない」など、多くの悩みを抱える教員を支援します。初回は羅臼町で実験教室を開催しました。

(4) その他、いろいろな活動を行っています。

たちちよう先生の実験教室を飛びだして白糠町で地質調査を行いました。机上より実地で学ぶのが一番。野外活動も行います。また、諸先生方の取り組みや活動を紹介したり、イベントをお知らせしたり。情報を交流し合っ互いに活動を支えています。

道東科学教育支援ネットワーク…『Dोटオねっと』とは？

- 『Dोटオねっと』は、
- 釧路市をはじめとした道東地域で、
 - 科学の普及に携わるさまざまな機関・人員・施設の有効活用をはかり、
 - 知的財産の共有を目指すとともに、会員相互のネットワークを立ち上げ、
 - 児童・生徒や一般の科学に関する興味・関心を高め、豊かな文化を創造することを目的として立ち上げられた組織です。



2010年度 Dोटオねっと運営委員

委員長 … 境 智洋 (北海道教育大学釧路校准教授)	委員 … 二瓶 明紀 (学教研理科部会小学校部長) … 中山 雅茂 (北翔大学准教授)
委員 … 長谷川 充夫 (学教研理科部会中学校部長) … 佐久間 勝教 (釧路小理理科ネットワーグ担当) … 広浜 栄次郎 (JAXA 宇宙教育センター)	委員 … 岡林 格 (釧路中理理科ネットワーグ担当) … 青木 悟 (釧路市立立音別小学校)
委員 … 荒井 誠 (釧路高専教授) … 浦家 淳博 (釧路高専教授)	委員 … 岩谷 拓実 (釧路市立共栄中学校)
	委員 … 多胡 孝一 (釧路市子ども遊学館、NPO 法人子ども遊学館市民スペース)